

「真の」精神的健康のための新しいパラダイム：
精神的健康と病気のモデルの研究とそれに対する統一思想の観点からの評価；神を中心と
したパラダイムに向けて

ポーラ・ピーターセン — 藤原*

内容

- I. 序論
- II. 精神的健康と病気への統一思想モデル
- III. 統一思想の観点から評価した3つの精神的健康と病気のモデル
- IV. “真の” 精神的健康のための新しいパラダイムの提案
- V. “真の” 精神的健康のための新しい統一思想パラダイムの目標

[要約] -----

この研究で、文鮮明師の教えに基づく統一思想の見地から、精神的健康と病気の様々なモデルを比較し、評価することに対して、9つのカテゴリーを用います。それは次の通りです：

1. 理想的な人間の説明
2. 心と身体間の関係
3. 心と人間性の構造
4. 精神的健康と精神病の定義
5. 精神的健康に対する家族と環境の影響
6. 精神的健康維持に対するアプローチ
7. 精神病に対する対処アプローチ
8. セラピー・カウンセリングの目標
9. セラピスト・カウンセラー・治療者の資格あるいは特質

* 2012年 清心神学大学院、牧師博士卒業
paulafuji3@juno.com

ここに提示されたUTモデルは、精神的健康と病気をより良く理解するための包括的な、そして全体論的なフレームワークを提供します。つまり、それは理想的には改善された精神的健康維持、精神病のいっそう有効な治療と、究極的に、すべての精神障害に対する治療法へと導くことができます。UTの見地から評価され、調査される精神的健康と病気のモデルは、西洋、東洋、そして人間のエネルギー場の概念を含みます。このプロセスを通して、UTモデルが前述のモデルの限界を解決し、そしてそれらの身体的、精神的、そして活動的な見地を統合し、調和させることが可能であることが明白になります。従ってUTモデルは「真の」精神的健康のための新しいパラダイムとして提示されます。

[キーワード] 精神的健康、精神病、統一思想、文鮮明師、モデルの評価、
西洋、東洋、人間のエネルギー場、維持、治療、治癒。

I. 序論

精神的健康の促進と精神病の治療のためにとられた様々なアプローチを評価することは、今日、とても必要なことです。これは、それらの対立する思想的な仮定とそれらと結びついているその限られた世界観のために、これらの様々なアプローチがよく調和されていないからです。結果、精神病——それは人類の歴史を通じて人々を苦しめてきた——は、まだ治っておらず、そして、実際、時間が過ぎ去るにつれて、いっそう激しく広がっています。さらに、今日、行われているいくつかの治療アプローチが、多くの場合、それらの誤った、そして証明されていない理論的な仮定によって、良い結果よりも多くの害をなしています。

統一思想は文鮮明師の教えに由来し、彼の弟子、李相軒博士によって体系化されたものですが、我々は精神的健康の維持と精神障害の治療のための様々なモデルを評価する体系的な枠組を提示することを望みます。統一思想の観点は、精神的健康と病気を理解するのに助けとなり、身体的、精神的、そしてエネルギー的な観点を統合して、そして調和させることができる包括的な、そして全体論的なフレームワークを提供します。これは考えられるところでは改善された精神的健康維持、精神病のより有効な治療と、究極的に、すべての精神障害に対する治療法へと導くことができます。

この研究は精神的健康と病気の4つのモデル、西洋、東洋、人間のエネルギー場（オーラ）と統一思想に基づいて提案されたモデルの組織的な比較のために、9つのカテゴリーを用います。最初に、我々は統一思想（UT）モデルを紹介します。次に、西洋、東洋、そして人間のエネルギー場（HEF）モデルを、統一思想の見解と批判的に比較し、それらの長所と限界を指摘します。このプロセスを通して、統一思想モデルが他のモデルの限界を解決

することが可能であり、同様に、それらの異なった見地の長所を統合し、調和させることができるということが明白になるでしょう。

結論として、「真の」精神的健康を達成するために、UTモデルは新しいパラダイムとして提示されます。そして最終的に、この新しいパラダイムの研究と発展のための可能な未来の方向性が示されます。

II. 精神的健康と病気のための統一思想モデル

次の文章は、精神的健康と病気を理解することに対して、新しい光をあてるUTモデルの要約（この論文は私の学位論文に基づいているが、ここではより完全に描かれている）です。重要な概念は太字でハイライトされています：

1. 理想的な人間の説明：

理想的な人間とは、神の性質に似ることによって、神と共に生き、喜びを返すことを望み、天道に従って生きている成熟した、優しい性格を持った人です。理想的な人間は、神によって与えられた3大祝福、「産めよ、増えよ、地を治めよ」(Genesis 1:28)の実現を通して、神の真の愛の性質に似ています。人間の責任分担を通して、個人は神を中心として生心と肉心が調和した個体的四位基台を形成し、同時に本心を形成します。¹

2. 理想的な心と体の関係：

人間の心と身体は共通の要素を持っており、それらは相互作用することが可能です。² UTは神と全ての被造物の中の二性性相の関係を説明しています。すなわち、外的な形状を指示する内的な性質があります。³

3. 心の構造と人間性

生心と肉心は神の心情の動機を中心として調和した関係を結ぶようになっている、つまり、知、情、意が調和しながら善の四位基台を形成します。神の心情と共鳴すること、あるいは一つになることに向かって成長することは、真の精神的健康のための基本です。人間性は真、美、善と非利己的な愛を表現するようになっています。それは本心の願いに従って、

¹ The Holy Spirit Association for the Unification of World Christianity, *Exposition of the Divine Principle* (New York: H.S.A.-U.W.C., revised edition, 2006), 25.

² Unification Thought Institute (UTI), *New Essentials of Unification Thought: Head-Wing Thought*. (Bridgeport, CT: The Research Institute of the Integration of World Thought, 2006), 24.

³ H.S.A.-U.W.C., *Exposition of the Divine Principle*, 17.

神に喜びを返す性質です。⁴

4. 精神的健康と精神病の定義

神が願われた「理想的な」人間の本性とは、「真の」精神的健康を達成し、維持するための目的と基準です。それは神の心情と思想を保ち、「連体意識」⁵に従って生きて、ただ善のみを繁殖する性質です。

統一思想は、精神病を善の個体的四位基台を実現していない人間の心の状態として定義します。言い換えれば、生心と肉心の欲求が神の愛と天道を中心として調和しておらず、かえって衝突しており、神から離れています。その理由は、**墮落によって、生心と肉心が本来、意図されていた関係と逆になったから**です。生心との調和した関係を追求するよりむしろ、肉心の自己中心的な欲望は、生心の真、美、善に対する欲求を支配します。真なる、利他的な、正しい秩序に従った愛の流れは阻止され、あるいはゆがめられて、**人間は人間関係で対立すると同時に、内部矛盾を経験し、苦しむようになりました**。従って、人間の墮落とその結果は明らかに**精神病の根本的な原因**です。つまり、精神的健康とは本然の人間の姿を実現することであり、精神病とは墮落性と罪の表現です： MH (Mental Health) = OHN (Original Human Nature) と MI (Mental Illness) = FN (Fallen Nature)。

霊的な存在として、地上の人々は単に他の地上の人々によってだけでなく、亡くなった霊的な人びとからも影響を与えられています。今日まで、すべての人々は、地上で背負わされた、同じ墮落性と罪を持って、霊界へ行き、彼らは霊界でそれを表し続けています。彼らは、彼らの肉体的な生涯の間に彼らを傷つけた人たちの子孫に肉体的、精神的な苦痛を起こすことによって、復讐をすることを望みます。これは、今まで解決できなかった、もう1つの**精神病の主要な原因**です。なぜならば、今日まで、このようなやっかいな霊人を復活させることができなかったからです。

5. 精神的健康における家族と環境の影響

家族は自然界と同様に、より大きな社会で他人と関係をもつための、天道に基づいた基準を教える純粋な、「真の」愛の学校であるとされています。3大祝福の神の理想が実現され、精神的健康が維持されるのは家族の中です。しかし**サタン**が個人、家庭、万物（墮落した人間を通じて）の**四位基台を支配するようになったために**、間違った方向に向かっていて、不純で、“偽りの”愛と、偽りの信念と規範が、世代から世代へ増えてきて、**必然的に墮落性と罪のかたちで人類の集団的な精神病に導いてきたのです**。

⁴ Ibid., 50.

⁵ UTI, *New Essentials of Unification Thought*, 176.

6. 精神的健康維持に対するアプローチ

精神的健康を達成し、維持することについての文師の勧めは、適切な栄養と規則的な運動、健康に良い趣味と芸術的な活動、全体論的な医学的治療と、自己内省と心身の統一のトレーニングを含めて、包括的で、全体論的です。最も注目すべきことは、彼の一番の勧めは聖書に記録された神の言葉を勉強することです。毎日の習慣としてそうすることによって、人間は、人生の意味と目的を明確に理解し、同時に、天道としても知られている宇宙の法則に基づいた目的を達成するための倫理学と道徳の明確な基準を理解して、彼らの生活を方向づけることができます。⁶

7. 精神病に対する対処アプローチ

UTカウンセリングアプローチを開発した臨床心理学の Yuji Ootomo 博士は、カウンセリングの目的が、人類の創造から人間の中に潜在的にあった本性を発展させ、強くすると同時に、墮落性を減らし、究極的にはなくすことであると主張します。これを達成するために、自分の考えや感情に気づいて、分析することが必要かつ、重要であり、Ootomo 博士が好んで言うように、「ゴミを除く」ために、自分や他人の中にある本性と墮落性を見極めることを学ぶことが重要です。他人が墮落性を表わすとき、墮落性で対応しないことが非常に重要です。その代わりに、我々は本性を表すことによって、他者の本性を刺激すべきです。Ootomo 博士は、今日生きている我々は、不安と怒りの歴史的、遺伝的サイクル——それを彼は心の問題の共通因子として見えています——を絶ち切るために、我々の真なる血統を復帰するという責任を持っており、それによって我々の子孫が、その遺伝的サイクルを受け継がれないようにすることを強調しています。⁷文師は、「すべての世界の人々は、彼らの先祖が築き上げた悪意と恨みの壁を壊す責任を持っている……」と悟りました。

8

ロバートとジャニス・マドックスは、彼らの研究、調査と治癒経験を通じて、我々人間の先祖が神から離れたことに関する『原理講論』の洞察と、精神力学的な、人間のエネルギー場の観点を組み合わせました。彼らは墮落性を、防御としても知られている性格の歪みのための根本的なエネルギーと見ます。彼らが開発した感情的な治癒プロセスは、客観的な内観と自省を通じた自己認識、防御を崩すこと、そして本然の心やより高い自己

⁶ Do Young Yoon. *True Father on Mental Health (research in progress): chapter 4, How to Achieve Mental Health*. (Seorak-myeon: Cheongshim Graduate School of Theology, 2009), 50.

⁷ Yuji Ootomo, *Completed Testament Pastoral Counseling: The Psychology of Tribal Witnessing*, lecture series, 2011.

⁸ Thomas G. Walsh, publisher. *World Scripture and the Teachings of Sun Myung Moon*. (New York: Universal Peace Federation, 2011), 276.

の再統合という3つの基本的なステップから成り立っており、それによって健康な思考パターン、習慣と行動を確立することを目指しています。⁹Ootomo 博士とマドックス夫妻は共に、彼らの治癒アプローチに参加している人は、彼らの血統における墮落性の邪悪なサイクルを終わらせることに対する責任を持つことに積極的でなければならないと考えています。

人類を復活させるための神の摂理時代の恵みによって、精神病、すなわち、墮落した霊人たちによって引き起こされる精神障害の主要な原因を解決するための道が今開かれました。これは韓国で真のご父母様によって設立された清平宇宙修練苑を中心に、地上の人々に憑依した霊人を開放し、復活させる霊的作業です。

人類から究極的に精神病を絶滅させるためには、地上世界と霊界のすべての人々は彼らの血統を復帰して神に戻る必要があります。その復帰プロセスの本質的なことは、神によって承認された天地人の真のご父母様であられる文ご夫妻によって確立された原罪の赦しを得るためのセレモニーである祝福結婚式に、婚約者、あるいは既成の夫婦として参加することです。¹⁰

8. セラピー・カウンセリング・ヒーリングの目標

心や機能障害の関係の問題を扱うとき、根本的な原因に言及せず、我々の本然の心の願望に従って、理想的な人間になるという究極的な目的のために努力しないことには、問題は完全に解決されません。この目的を達成することに対して、4つの課題があります：

- 1) 墮落性と3種類の罪を取り除く
- 2) 潜在的な本性を発達させる
- 3) 父子関係から始まる血統を復帰する（氏族メシヤの使命と清平役時を通じて）
- 4) 究極的に、神の血統に戻るために、真のご父母様から原罪の赦しを受ける（祝福結婚式を通じて）

9. セラピスト・カウンセラーの資格あるいは特質

基本的に、カウンセラーは純粹で、利他的な心を持ち、UTアプローチを実践する必要があります。¹¹

⁹ Robert and Janice Maddox, *Deep Origin Healing and the Origin of Personality Distortion*, (U.S.A.: Maddox Multimedia, 2012).

¹⁰ Sun Myung Moon, *True Families, Gateway to Heaven*, (New York: HSA-UWC, 2009), 82-83.

¹¹ Sun Myung Moon. "True Father to Medical Practitioners", (New York, February 3, 1987).

III. UTの観点から見た精神的健康と病気の3つのモデル

西洋、東洋、そして人間のエネルギー場モデルを統一思想モデルと批判的に比較するプロセスを通じて、我々はそれらの長所と限界を理解し、その次にUTモデルがどのように、それらの様々な見解の長所を統合し、調和させるのと同時に、それらの限界を解決することができるかを説明します。

1. 理想的な人間の解釈に関する、批判的な比較

現代の心理学において、理想的な人間を定義する試みは行われてきませんでした。これまで焦点は、唯物論的な立場から人間の行動を調査することにおかれてきました。

東洋哲学は、理想的な人間とは、倫理的で、賢明で、あわれみ深い性格を持った悟りを開いた存在であるという明確な理解を持っています。このような人は本質的に善良で、道あるいは天道に従うライフスタイルを持っています。¹²

エネルギー治療者たちは、理想的な人間は神の顕現であり、調和した合理的で直観的な心を持った真実と愛の存在であるということに一致しています。¹³

UTは、西洋のモデルが、人間の霊的な側面を無視するか、あるいは否定しているために、理想的な人間の本質をつかむことはできないと見ています。東洋モデルは理想的な人間に対する正確な理解を持っていますが、神が持ちたいと願っている彼の子供たち（人間）との心情の関係に気付いていません。エネルギー治療者たちは人間の霊的な性質を知覚することができ、人間が持っている神性の可能性に対する十分な理解があります。UTモデルは西洋と東洋のモデルの不備な理解を解決することができ、HEF（人間のエネルギー場理論）理解と調和できます。

2. 心と体間の関係に関するモデルに対する批判的な比較

人間の意識が物理的な脳の機能から生ずるという仮定は、唯物論的影響のために、西洋の見解では、一般的に普及したままです。¹⁴西洋の見解はまた、「精神」にたいして、実体を持たないと見なす長い間抱き続けたキリスト教的な世界観によって影響されてきました。プラトンの質料と形相の観点に由来するこの形而上学的な仮定は、キリスト教徒の思想の基盤である聖アウグスティヌスと聖アキナスの神学理論に採用されました。物理的な現象だけを観察する科学的な方法で、人間の意識や精神性を研究するのは、不可能であ

¹² David Carlson, *Paths of Faith in Providential Perspective*, lecture series, Spring, 2010.

¹³ Barbara Brennan, *Light Emerging: The Journey of Personal Healing* (New York: Bantam Books, 1993), passim 19-26.

¹⁴ Hiroshi Ishii, *The Mind-Brain Problem and Unification Thought*, (Seoul: Unification Thought Institute, 2008), 11.

るとしました。¹⁵ つまり、科学的、宗教的な両方の見地から、精神的健康と病気に関する西洋のモデルは問題であり、いくつかの限界を持っています。

東洋のモデルは、宇宙の意識によって精神と質料は切り離せない統一性を構成していると見ます。東洋の宗教は、宇宙エネルギーの波動のダイナミックなネットワークを理解し、明確に我々の肉身は宇宙と人間の意識の現れであると主張します。¹⁶ これはUTの観点から見て正しい理解です。

HEF モデルは、人間の心が7つの人間のエネルギー場の中に存在しており、肉体のためのキーボードとエネルギーの枠組みとしての役割を果たしていると見ます。¹⁷ UTモデルは心と身体の関係は原因と結果であるという理解に同意します。

統一思想は、心と体、あるいは精神と物質が原因と結果、内的と外的の関係において相互作用する共通要素を共有すると主張します。心は本質的に意識的でありながらエネルギー的でもあり、物質的な肉体も、細胞レベルにまで下がってさえ、若干の意識のレベルを持っています。¹⁸ つまり、UTモデルは、人間の精神を実体を持たないと見なす伝統的なキリスト教的世界観を正すのと同時に、一般に普及している疑わしい「物質一元論」の「心と脳」理論を修正し、解決します。さらに、**宗教的にも、科学的にも欠陥がある形而上学的な仮定によって、これまで西洋の世界観（キリスト教的世界観と科学的な自然主義世界観）に存在しなかった物質と精神の領域の間に理念的な橋をかけることができます。**

3. 心の構造と人間性に対する批判的比較

現代心理学の分野の開拓者たちが、科学的な自然主義の信条と、神と人間精神のような非物質的なものに言及することなく人間の行動を理解しようとしたり、すべての生命を機械的、決定論的に見ようとする基本的に唯物論的な世界観を受け入れたために、西洋のモデルは精神的健康と病気の理解において限界があります。¹⁹ また、多くの異なった理論が現代心理学の120系統の歴史として提示されてきたために、統一された西洋のモデルは存在しません。

心にたいする東洋の理解は動的な調和の中にある意識の陽と陰、あるいは合理的、直観的な様相を認識します。²⁰ これはUTの見地からすると、正しいですが、不完全な理解です。エネルギー治療者たちによって提示された7つの人間のエネルギー場はUTの見解と一致

¹⁵ David Burton, Phd., "What is the Spirit?: Some Physics of Spiritual Existence." *The Unity of Sciences and Unification Thought* Vol. 8 (2006): 293.

¹⁶ Fritjof Capra, *The Tao of Physics: An Exploration of the Parallels Between Modern Physics and Eastern Mysticism* (New York: Bantam Books, 1975), 133.

¹⁷ Barbara Brennan, *Light Emerging*, 13.

¹⁸ UTI, *New Essentials of Unification Thought*, 9-10.

¹⁹ P. Scott Richards and Allen Bergin, *A Spiritual Strategy for Counseling and Psychotherapy*, 2nd ed. (Washington, D.C.: American Psychological Association, 2005), 34.

²⁰ Fritjof Capra, *The Tao of Physics*, 133.

するエネルギー的な説明です：人間存在の肉体的、精神的な側面の両方に知、情、意の特質があります。²¹

西洋のモデルにおいて、人間性の効果的な見解はまだ明確化されておらず、心理学の分野でコンセンサスはありません。

東洋のモデルの人間性の理解は、神が人間と万物を造られた創造目的と一致しています：

1. 仏教は注意深さと瞑想の実践を通じて、UTが第1祝福（心情の個性完成）と呼ぶものを成そうと努力する必要性を強調します。このようにして、無知と自我の欲求によって惑わされている世俗的な人間性は仏陀（悟りの）の性質に変えることができます。²²
2. 儒教は五倫と三綱を強調していますが、それは第2祝福（神の愛が表われ、よく授受される家族の確立）に相当します。礼は家族関係が社会関係に延長されたものです。
3. 道教は第3祝福（被造世界の主管）と一致する教えであって、被造世界と調和する方法を教えます。
4. シャーマニズムは、地上の人々に霊界の霊人たちが及ぼす否定的な影響力を理解し、地上の人びとの心を悩ませる影響を減らす方法を提供します。²³

UTは、人間は神との関係を切望している、神のユニークな、個別性の表れであるというHEFモデルの理解に同意します。けれども人間は自由意志を持っていて、神の導きに従うか、あるいはより高次のエネルギーの流れを遮断し、自己中心的になるか、選ぶことができます。²⁴

生心と肉心の調和しているUTモデルは西洋と東洋のモデルよりいっそう明確で、完全であり、エネルギー的な見解と一致します。しかしながら、人間の心の構造をいっそう完全に説明するために、さらなる研究が必要とされます。

UTモデルは神を中心とした明確な人間の本性を示すことにより、西洋の問題ある不明確な見解を解決します。UTの3大祝福は東洋の宗教的实践に反映されています。そして、UTの本心の概念は、より高い自己のHEF理解に通じます。つまり、3つのモデルはUTの見地によって統合され、調和することができます。

4. 精神的健康と精神的病気の定義にたいする批判的比較

西洋のモデルは、近代心理学を中心として、精神的健康のために標準的な定義を持ちますが、どのようにそれを達成するべきかについて、明確ではありません：

1. 精神病の不在

²¹ Barbara Brennan, *Light Emerging*, 26.

²² David Carlson, *Paths of Faith in Providential Perspective*, lecture presentation on April 26, 2010.

²³ Ibid.

²⁴ Barbara Martin and Dimitri Moraitis, *Change Your Aura Change Your Life: A Step-by-Step Guide to Unfolding Your Spiritual Power* (Sunland, CA: WisdomLight Books, 2003), 26.

2. 適切な社会的行動
3. 苦悩と罪悪感からの自由
4. 個人的な能力と制御
5. 自己承認と自己実現
6. 性格の統一と組織
7. 心の広さと柔軟性²⁵

UTの見解は3大祝福と4大心情圏（詳細な論文で説明している）に基づいて、西洋の定義をどのように達成すべきか説明する概念を持っています。

東洋のモデルは個人の悟り、人間関係における礼、自然と一体となること、霊界との調和を、精神的に健康である4つの方法と見ます。UTモデルは、仏教、儒教、道教の精神的健康の理解が結合されるとき、どのように人類への神の3大祝福と一致するか説明します。しかしながら、UTの見地から見て、いくつかの限界があります（以下、参照）。

UTは、人間のエネルギー場を明確にし、バランスを取り、同調させることに焦点をあてる、HEFモデルの精神的健康に関するエネルギー的な定義を正当であると確認し、受け入れます。²⁶

現在、一般的に西洋のモデルでは、精神的健康と病気を説明するために生物学モデルが使われます。精神障害は脳内の化学物質のアンバランスから生ずると考えられています。²⁷しかしながら、この理論は証明されておらず、直感的にも不適當です。UTの見地からすると、それは根本的な原因よりむしろ身体的な症状に焦点を当てているために、部分的で、限定された理解です。UTによる精神病の原因のより包括的で、全体論的な理解は、西洋のモデルの限界を解決することができます。

東洋のモデルにおいて、仏教は精神病の原因を無知、渴望と自我の欺きとして理解します。実際、**仏教徒は人間の集団的無知が集団的精神病としてあらわれていると見ていますが、それはUTモデルから見ても正当であるといえます。**²⁸それは我々のいわゆる「人間の状態」が「自然」ではないためであり、したがって、健康ではないからです。それは、神によって意図されたような本性ではなく、墮落性です。

儒教は不品行が人間関係における無秩序の原因であると教えます。道教は道との一致の欠如を示し、シャーマニズムは厄介な霊の影響を精神障害の原因と見なします。これらの伝統的信仰のそれぞれが、UTモデルで示された原因と通じる精神病の原因への深い洞察をしています。本質的に、それぞれの教義の伝統は、3大祝福の満たされていない、それぞれの側面が不幸と精神的苦しみをもたらした原因であると見ます。しかしながら、UTの見地からすると、これらすべての理解に限界があります。仏教、儒教、道教、シャーマ

²⁵ R.F. Paloutzian, *Invitation to the Psychology of Religion*, (London: Allyn and Bacon, 1996), 253.

²⁶ Brennan, *Light Emerging*, 22.

²⁷ Robert Whitaker. interview by Terry Messman, *Street Spirit*, (Oakland, California, 2010), 3.

²⁸ Gary Groth-Marnat, "Buddhism and Mental Health: A Comparative Analysis," in *Religion and Mental Health*, ed. John F. Schumaker (New York: Oxford University Press, 1992), 270-71.

ニズムは以下のような古代の信仰体系です：

1. すべての人類の親である神の明確な概念を持っていない。
2. 人間の無知、妄想、不品行と精神的障害の根本的な原因である人間の墮落に対する明確な理解を持っていない。
3. 霊界とその地上の人々との相互作用の明確な理解を持っていない。

これらの限界は、より包括的なUTの理解を受け入れ、調節することによって、解決されることができます。

HEF モデルでは、人間のエネルギー場の中の歪みやアンバランスは、我々の中にある神性が我々の中に流れないように妨げる、利己的な意志、苦痛からの逃避、誤った信念によって起こされていると見ます。²⁹ これはUTの立場から見てと正しい見解ですが、UT理解は、人間の墮落の動機と過程を通じて、なぜ我々の意志が主として自己中心的になり、すべての人々のエネルギー場が治癒を必要とするようになったか、説明するという点で、より包括的です。

5. 精神的健康に対する家族と環境の影響についてのモデルの重要な比較

西洋のモデルは、人間の霊性を無視する傾向がある社会科学的な見地に限定されているために、精神的健康に対する影響の明確な理解を持っていません。東洋のモデルの理解は3大祝福により近いです。東洋の信仰の伝統においては、人間が天道に従って生きていないので、個人として、そして他者や自然との関係における彼らの人生の道を修正する必要があると見ます。エネルギー治療者たちは、エネルギー場から見て、我々は他の人たちと否定的な相互作用をしたり、他人を操る習慣を、持っているということを認めます。彼らは、自然界のエネルギーから我々はよりいっそう離れていると見ます。彼らはエネルギー場に与えられたダメージを治すように人々を導きます。³⁰ UTモデルは、「墮落した」関係と同時に理想的な関係、そして、どのようにそれを復帰させるかの明確な理解を持っているので、UTは西洋のモデルの限界を解決し、東洋とHEFモデルをより包括的な見解に統合することができます。

6. 精神的健康維持へのアプローチに対する批判的な比較

心理学者と精神科医は一般的に、UTモデルが精神的健康を維持するために勧める8つの要素の中の2つである適切な栄養と規則的な運動の必要性を認めています。しかしながら、西洋のモデルにおいては、精神的健康維持のために増々薬に依存しています。³¹ この依存

²⁹ Brennan, *Light Emerging*, 22.

³⁰ Ibid., 204, 106.

³¹ Robert Whitaker. interview, 4.

は疑わしい効果と有害な副作用のために非常に問題です。これはUTの立場から見て重大な限界です。UTモデルは、薬に過度に依存するという進行中の傾向を支持しません。

東洋のモデルの見地からみると、精神的健康は、仏教における瞑想、儒教の三綱五倫の実践、道教における自然の道と一致することを通して維持されます。従って東洋の宗教的伝統は、それらが統合されるとき、人類のための神の創造理想である3大祝福を達成するように人々を導いてきました。

UTの見解では、人々は彼らの先祖と霊界との調和を求める必要性があると見ます。しかしながら、シャーマンは永久に調和をもたらしたり、霊界の十分な理解の欠如のために、霊界からの否定的な影響力を解決することはできません。より包括的なUTの理解は、シャーマニズムの限界を解決することができます。

HEFモデルは意識的に我々のエネルギー場の均衡を保つことを強調します。このアプローチの2つの側面は、アンバランスを確認するために、時々自己チェック（内省）をすることと、今この場に自分自身をしっかり落ち着かせることです。³²UTモデルはこれらを役立つ実践として認めますが、それらは十分に包括的ではありません。この限界は、UTアプローチの8つの必要な要素と統合することによって、解決されるでしょう。

7. 精神病の治療アプローチに対する批判的な比較

西洋のモデルにおける現在の最適の治療法は、脳内化学物質の均衡を保つ目的のために、薬を処方することです。精神科医たちは、精神障害は不治であり、従って精神病患者は肉体の人生を通じて薬物療法を行うべきであると信じていることを容易に認めるでしょう！

³³ 確かに、脳の化学物質のアンバランスは、なんらかのより深い、基礎をなしている原因の症状に過ぎません。さらに、この原因はまだ西洋の科学によって認められていません。優れた生物学モデルがあるにもかかわらず、精神病の存在を決定することに対して、標準的な医学的検査がありません。診断は、インタビューと障害の名前に関係づけられる症状のマニュアルを持っている精神科医による患者の態度と行動の観察に依存します。³⁴ このアプローチの有効性は、いくらよく見ても、疑わしいです。そして、精神病の薬の使用が、体重増加、精神的破綻、永久的な脳障害、自殺の観念化などのような様々な有害な結果に導くというたくさんの証拠があります。³⁵ それは確かに限られた理解であり、時に有害なアプローチです。UTモデルは精神障害の根本的な原因を明確化し、この限界を解決する

³² Karla McLaren, *Your Aura & Your Chakras: the Owner's Manual* (Boston: Weiser Books, 1998, 14-15).

³³ Robert Whitaker. interview, 4.

³⁴ Robert L. Spitzer, MD., *Diagnostic and Statistical Manual of Mental Disorders*, 3rded. (Washington, D.C., American Psychiatric Association, 1980).

³⁵ For a full investigation of the history of psychiatric care in America, refer to Robert Whitaker's book, *Mad in America: Bad Science, Bad Medicine, and the Enduring Mistreatment of the Mentally Ill*.

ことができます。そして、本然の人間性、人間の墮落、3大祝福の復帰の理解に基づいて、様々な精神療法のアプローチを評価し、体系化する能力を持っています。³⁶

東洋のモデルにおいて、瞑想は、渴望、怒り、ねたみなどのような精神的毒素の心を浄化するために、意識を探究するためのツールとして、またそれを変える手段として使用されます。³⁷ UTモデルはこれを非常に助けになるアプローチと見ます。しかしながら、式典と儀式を伴った（霊をなだめるための）シャーマンのアプローチは、ただ一時的な解決を提供することができるだけであり、それは永久に精神障害を解決することはできません。霊界からの否定的な影響力を解決することに対するUTの理解とアプローチは永久の解決を提供することができます。

HEF 治療者は、ゆがめられた人間のエネルギー場を修繕することができるので、瞑想、肯定、視覚化のような思考過程を使って、患者たちが彼らのエネルギー場を修繕するように導くことができます。彼らは、利己的な意志あるいは心理的な痛みを避けようとするのが、エネルギー場における神性の流れを阻害し、精神的、肉体的病気へ導くと信じています。³⁸ けれども彼らは復讐心にかはれている霊たちの地上の人々への有害な影響を考慮に入れません。UTモデルはエネルギー的なアプローチの価値を認めますが、この霊の影響力の認識の欠如は重大な限界です。HEF モデルがUTの理解とアプローチと統合されれば、この限界は解決されることができます。

8. 治療・カウンセリングの目標に対する批判的な比較

UTの立場から見て、脳内化学物質のバランスを維持するために総合的な薬に過度に依存する西洋のアプローチは治癒のための適切な目標であるとみなすことはできません。さらに、西洋のモデルは統一された精神療法やカウンセリングのアプローチを持っていないために、治療やカウンセリングの目標も統一されておらず、個々の理論家あるいはセラピストのそれぞれの価値観にゆだねられています。これは真の愛に基づいた統一的価値を主張しているUTの立場から見れば、重大な弱点です。

東洋の見地からの治癒の目標は、仏教の悟り、儒教の礼、道教の自然と霊界との調和、そしてシャーマニズムの目指すものです。これらを一つにすれば、3大祝福の理想に基づいたUTモデルの目標と似ています。しかしながら、UTアプローチはより包括的で、3大祝福、霊界、そして神の血統を復帰することによって、究極的な解決に導くことができま

³⁶ For pioneering work in this regard, refer to Dr. Yuji Ootomo's *Completed Testament Pastoral Counseling* lecture series and Robert and Janice Maddox' book, *Deep Origin Healing and the Origin of Personality Distortion*.

³⁷ G. Dubs, "Psycho-spiritual development in Zen Buddhism: A study of resistance in meditation" *Journal of Transpersonal Psychology*, 19 (1987), 19-87, quoted in Groth-Marnat, "Buddhism and Mental Health", 274-75.

³⁸ Brennan, *Light Emerging*, *passim* 58-64.

す。

治癒のための HEF モデルの目標は、人間のエネルギー場が明瞭で、均衡を保ち、神性が順調に流れるように同調されており、心と体が調和して作用していることです。UTモデルは、神の真の愛を中心とした生心と肉心の関係に基づいて、あらゆる次元における関係性の調和を強調しているため、この目標の有効性を認めます。

UTモデルは、精神病に対する永続的な治療法と、精神的健康のために絶対的基準と目標を提示し、そして宣言します。他のモデルは、UTモデルに対する若干の部分的な理解を持っていますが、しかし、神の観点から見た、「真の精神的健康」を達成するために、より包括的なUTの見解を受け入れる必要があります。

9. セラピスト・カウンセラー・治療者の資格あるいは特質に対する批判的な比較

西洋のモデルにおいて、心理学者と精神科医は一般的に、精神的健康と病気に対して、唯物論的（肉体的）な観点に基づいて訓練されるために、彼らの理解は限定されています。

東洋のモデルにおいて、カウンセラーは自己修練を達成して、他の人々を悟りを目指して訓練させる、その悟りの状態を達成している模範的なガイドです。多くのシャーマンは訓練を始める前に天から呼ばれて、テストされています。このような資格はUTの見地から見ると、絶対に必要です。

HEF モデルにおいて、エネルギー治療者たちはエネルギーの治癒テクニックだけでなく、心理学、生理学、倫理と全体論的な世界観における広範囲のトレーニングを受けています。³⁹ UTはそれらの資格が非常に良いことであると認めます。

セラピストとカウンセラーに対して、真の愛の神の心情を実証し、精神病の根本的な原因（人間の墮落）と本然の人間性の基準に基づいた精神的健康を復活させる方法を完全に理解するべきであるという点で、UTモデルは際立ってより包括的です。UTの見地は、すべての人類のために、そして究極的に神のために、他のモデルを調和させ、統一することができます。

UTの見地から批判的に比較した3つのモデル

モデル カテゴリー	西洋	東洋	HEF	UT
1. 理想的な人間	X	p	O	O
2. 心と体の関係	X	O	O	O
3. 心の構造と人間性	X	p	O	O

³⁹ Brennan, *Light Emerging*, 61.

4. 精神的健康と精神的病気の定義	p	O	O	O
5. 精神的健康における家族と環境の影響	p	p	p	O
6. 精神的健康維持アプローチ	p	p	p	O
7. 精神病に対する治療アプローチ	X	p	p	O
8. セラピー / カウンセリング / 治療の目的	X	p	O	O
9. セラピスト / カウンセラー / 治療者の資格	X	O	O	O
モデルの展望：	肉体に焦点	人間の霊に焦点	エネルギー場に焦点	肉体、霊、人間のエネルギー場、統合と調和

キー：X=不十分な　　p=部分的な　　O=十分な

四. 「真の」精神的健康のための新しいパラダイムの提案

人類に関連したどんな問題でも完全に解決するためには、我々は神の観点からそれを理解し、その解決のために働かなければならず、そして我々の責任分担を遂行することによって、神による解決をなすのです。これは我々が、神が永遠の喜びと幸福を実感する目的のために、神の自発的な愛のパートナーとなるように造られた神の子供であるからです。

従って、「心の問題」を解決するために、我々は3大祝福という神の本然の理想と、それがどのように人間の墮落によって失われたかについて、我々の無知を克服する必要があります。我々は人間の心と人間関係における神の愛の循環を閉ざした人間の墮落の結果を認識する必要があります。そして、人間の始祖が神の理想から外れて以来、血統を通じて何世代にもわたって受け継がれてきたこの悲劇的で悲しむべき状況を変えるための神による解決を、我々は実行する必要があります。

精神的健康と病気に関する統一思想のモデルは、単に一個人のアイデアに基づいた理論的なモデルではありません。それは、実際は、真のお父様である文師を通じて明らかにされた、精神的健康と病気に関する創造者の観点です。従って、精神的健康と病気に関する統一思想のモデルを基準として、他のすべてのモデルが評価されることができ、またそうすべきです。

簡単に言えば、精神病あるいは「心の問題」に対する究極の治療法は、相互に有益で調和した、神聖な真の愛を中心とした関係性を復活させることです。もし人類がこの遺伝的、歴史的な問題が根絶されるのを見ようとするなら、精神的健康を維持し、「心の問題」を解決

するために、すべての人間が神の生き方と愛を学び、信じ、そして実践することが必要です。そのような解決と復帰が行なわれるまで、神と人類は精神的な拷問、苦痛、悲惨さを経験し続けるでしょう。

UT神学と、精神的健康と病気の哲学を受け入れることは、信仰だけの問題ではありません。なぜなら、この見解は仮説的な方法から見ても、正当であることが分かるからです。⁴⁰ 精神的健康と病気に対する包括的、全体論的なUTモデルは、新しいパラダイムを作り、究極的に精神病を解決するアプローチを提供し、人々が「真の」精神的健康を達成するように導くのに十分です。

五. 「真」の精神的健康のための、新しいUTパラダイムのさらなる研究開発のための方針

我々はこの研究を通じて、「心の問題」——それは例外なくすべての人々を悩ませた——が解決されるためには、真剣に考慮され、取り上げられる必要がある人間の状態についての本質的で、基本的な認識を強調してきました。次のことはさらなる研究開発を必要とする、真の精神的健康のためのUTパラダイムのいくつかの側面です：

- 1) 精神的健康と病気に関する真のお父様のみ言のさらなる研究と体系化
- 2) Ootomo 博士のカウンセリングアプローチ、ロバートとジャニス・マドックスによって提案された墮落性・防御理論に基づいた「深層の感情的プロセス」治癒アプローチ、韓国の清心国際病院と関係した清平宇宙修練苑での治療の有効性を調べるケーススタディ
- 3) 人間の生心と霊体、霊人体と肉身、霊人達の地上の人々への影響に関する体系的な解明
- 4) 霊界の霊人体に対する復活のプロセスの解明
- 5) UTの見地からの精神療法の理論の評価と体系化
- 6) セラピストとヒーリングを求める人たちのための、プレゼンテーション、教育・トレーニング資料、オンライン資料の作成

我々はUT心理学を発展させることに興味を持ったすべての人たちが、「真の」精神的健康のパラダイムとアプローチのこれらの側面の研究開発において、協力し合うことを勧めます。

参照

Brennan, Barbara. *Light Emerging: The Journey of Personal Healing*. New York: Bantam Books,

⁴⁰ Jennifer Tanabe, *Contemplating Unification Thought*, (Barrytown, N.Y.: Unification Theological Seminary, 1993), 1.

1993.

Burton, David. "What is Spirit?: Some Physics of Spiritual Existence." *Proceedings of the International Symposium on Unification Thought: The Unity of Sciences and Unification Thought*, vol. 8. Edited by Unification Thought Institute. Korea: UTI-Korea, 2006.

Capra, Fritjof. *The Tao of Physics: An Exploration of the Parallels Between Modern Physics and Eastern Mysticism*. New York: Bantam Books, 1975.

Carlson, David. Paths of Faith in Providential Perspective. lecture series. Spring, 2010.

Dubs, G. "Psycho-spiritual development in Zen Buddhism: A study of resistance in meditation." *Journal of Transpersonal Psychology*, 19 (1987), 19-87, quoted in Groth-Marnat, Gary. "Buddhism and Mental Health: A Comparative Analysis." In *Religion and Mental Health*, edited by John F. Schumaker, 272. New York: Oxford University Press, 1992.

Groth-Marnat, Gary. "Buddhism and Mental Health: A Comparative Analysis." In *Religion and Mental Health*, edited by John F. Schumaker, 272. New York: Oxford University Press, 1992.

Ishii, Hiroshi. *The Mind-Brain Problem and Unification Thought*. Seoul:Unification Thought Institute, 2008.

Kim, Hyo-nam (Daemonim). speech given at Cheongpyeong Training Center, July 14, 2012.

Maddox, Robert and Janice. *D.E.E.P. ORIGIN HEALING and the Origin of Personality Distortion*. U.S.A.: D' Har Services, 2012.

Martin, Barbara, and Dimitri Moraitis. *Change Your Aura Change Your Life: A Step-by-Step Guide to Unfolding Your Spiritual Power*. Sunland, CA: WisdomLight Books, 2003.

McLaren, Karla. *Your Aura & Your Chakras: the Owner ' s Manual*. Boston: Weiser Books, 1998.

Moon, Sun Myung. "True Father to Medical Practitioners." New York, February 3, 1987.

_____. *True Families, Gateway to Heaven*. New York: H.S.A.-U.W.C., 2009.

Ootomo, Yuji. "Completed Testament Pastoral Counseling: The Psychology of Tribal Witnessing" lecture series, 2011.

Paloutzian, R.F. *Invitation to the Psychology of Religion*. 2nd ed. London: Allyn and Bacon, 1996.

Richards, P. Scott and Allen E. Bergin, *A Spiritual Strategy for Counseling and Psychotherapy*, 2nd ed. Washington, D.C.: American Psychological Association, 2005.

Spitzer, Robert L. *Diagnostic and Statistical Manual of Mental Disorders*, 3rd ed. Washington, D.C., American Psychiatric Association, 1980.

Tanabe, Jennifer. *Contemplating Unification Thought*. Barrytown, N.Y.: Unification Theological Seminary, 1993.

The Holy Spirit Association for the Unification of World Christianity. *Exposition of the Divine Principle*. New York: H.S.A.-U.W.C., revised edition, 2006.

Unification Thought Institute (UTI). *New Essentials of Unification Thought; Head-Wing Thought*. Bridgeport, CT: The Research Institute of the Integration of World Thought, 2006.

Walsh, Thomas G., publisher. *World Scripture and the Teachings of Sun Myung Moon*. New York: Universal Peace Federation, 2011.

Whitaker, Robert. interview by Terry Messman. *Street Spirit*. Oakland, California, 2010.

_____. *Mad in America: Bad Science, Bad Medicine, and the Enduring Mistreatment of the Mentally Ill*. New York: Basic Books, 2002.

Yoon, Do Young. *True Father on Mental Health (research in progress): Chapter 4, How to Achieve Mental Health*. Seorak-myeon, South Korea: Cheongshim Graduate School of Theology, 2009.

-----[要約]-----

精神の健康と精神疾患モデルに関する研究:神中心のパラダイムに対する統一神学的提案

ポーラ藤原

本研究においては文鮮明先生の思想にはじまった統一神学的観点から多様な精神健康と精神疾患のモデル達を比較し評価するために 9 種類のカテゴリーが使われた。そのカテゴリーは次のようである。

- 1.理想的な人間に対する説明
- 2.心と体の関係
- 3.心と本性の構造
- 4.精神健康と精神疾患の定義
- 5.家族と環境が精神健康に及ぼす影響
- 6.精神健康維持の方法
- 7.精神疾患治療の方法
- 8.治療や相談の目標
- 9.治療者、相談者、医師の資質と役割

本研究において調査され、評価された精神健康と精神疾患のモデルは、西洋、東洋、人体エネルギー場の観点などを含む。このような過程を通じて、統一思想的モデルが前述した方法の限界を克服して、このような肉体的、精神的、エネルギー的観点を調和させることができるという点が明確になった。統一思想モデルは、より精神健康と精神疾患を理解することができる総合的で全体的な枠組を提供する。したがってこれは、より良き、精神健康維持と精神疾患により効果的な処方、すべての精神障害の治療へと導くことができるであろう。したがって、統一思想モデルは、「真の精神健康」のための新しいパラダイムと見なされる。

キーワード：精神健康、精神疾患、統一思想、文鮮明先生、評価判断モデル、西洋、東洋、人体エネルギー場、維持、治療、治癒。